

人間ドック大幅にリニューアル！



受診期間や料金
変更になりますので
ご注意ください！

公立学校共済組合東京支部では、皆さまの健康管理を推進するため、人間ドック助成を実施しています。令和2年度は皆さまからの要望などを踏まえ、大幅にリニューアルします。人間ドックを受診して、健康管理に役立てましょう。

令和2年度人間ドックの変更点

1 受診期間の変更

令和2年度4月22日(水)から2月28日(日)までに変更(利用申込は4月1日(水)開始)

※令和元年度は、4月1日(月)から3月31日(火)まで



定期健康診断を未受診の組合員の方へ
人間ドック受診結果のうち、
定期健康診断項目について、
所属所へ年度内に書面で提出をお願いします。



永年勤続退職予定者など、
年度末退職予定の方は、
ご注意ください。

2 検査料金を東京支部が定めた一律の料金から 医療機関が定めた個別の料金に変更

$$\text{各医療機関が定めた検査料金 (A)} - \text{東京支部助成額 (B)} = \text{自己負担額 (A-B) (検査料金と助成額の差額)}$$

3 器官別健診Bの統合

※令和元年度の器官別健診は年齢条件などにより、AまたはBのコース選択としていましたが、より分かりやすくするため、AコースとBコースを統合し、年齢の条件やコースの区別なく、ご利用できるものにします！

4 指定医療機関数を増設 (令和元年度 48 医療機関から 55 医療機関へ)

5 以下のオプション検査項目を追加

骨盤 (MRI)	膀胱、子宮、卵巣、前立腺などの大きさや形状、病変の診断に用いられる検査
LOX-index (ロックスインデックス)	脳梗塞・心筋梗塞の発症危険度の予測を目的とした検査
AICS (アミノインデックス)	健康な人とがんである人のアミノ酸濃度バランスの違いを解析することで、がんであるリスクを評価する検査
腸内フローラ検査	大腸内に住んでいる腸内細菌タイプと多様性、太りやすさ、下痢や便秘のなりやすさ、有用菌の量などが分かる検査

自宅近隣での受診や、
医療機関ごとの
サービス内容など、
医療機関の選択肢が
広がるんだね。



▶ 利用資格・利用期間

項目	利用資格など	利用期間
基本ドック (日帰りドック) ※オプションを含む。	すべての年齢の組合員(任意継続組合員、再任用フルタイム職員を含む。) すべての年齢の被扶養配偶者 満35歳以上※の被扶養者	令和2年4月22日(水) } 令和3年2月28日(日)
器官別健診 (基本ドックを受けずに単独で受診します。)	すべての年齢の組合員(任意継続組合員を除く。)	(利用申込は令和2年4月1日(水)開始)

※令和2年4月2日(木)～令和3年4月1日(木)に該当年齢の誕生日を迎える方

▶ 検査項目

令和2年度

基本ドック (日帰りドック)	問診、身長、体重、腹囲、BMI、血圧、尿、肝機能、脂質、糖質等
オプション	肺 (CT) 女性健診(乳房検査/マンモグラフィまたは超音波) 女性健診(子宮検査) 脳 (MRI・MRA) 骨盤 (MRI) LOX-index (ロックスインデックス) AICS (アミノインデックス) 腸内フローラ検査
NEW	
器官別健診	胃内視鏡検査 大腸内視鏡検査 女性健診(乳房検査/マンモグラフィ) 女性健診(乳房検査/超音波) 女性健診(子宮検査) 男性健診(前立腺検査/PSA)

令和元年度

基本ドック (日帰りドック)	問診、身長、体重、腹囲、BMI、血圧、尿、肝機能、脂質、糖質等
オプション	肺 (CT)【肺検査強化年度】 女性健診(乳房検査/マンモグラフィまたは超音波) 女性健診(子宮検査) 脳 (MRI・MRA)
器官別健診	Aコース 胃内視鏡検査 大腸内視鏡検査 女性健診(乳房検査/マンモグラフィ) 女性健診(乳房検査/超音波) 女性健診(子宮検査) 男性健診(前立腺検査/PSA)
	Bコース 胃部エックス線 女性健診(乳房検査/マンモグラフィ) 女性健診(子宮検査)

▶ 利用方法

3週間前まで

指定医療機関に
直接予約



2週間前まで

利用券の申請(次のいずれかの方法で行ってください。)

- ☎電話 ☎0120-060-832 (平日8:30~18:00)
- 🌐Web <http://www.sanraku.or.jp/gojokai/health/index.html>
- 📠FAX 03-3292-3500
- 📧郵送 下部の申込書送付先へ郵送

申込書は東京支部ホームページからダウンロードできます。
https://www.kouritu.or.jp/tokyo/ningendock_r02.pdf
※永年勤続退職予定者およびその被扶養配偶者の方は、所属所の事務担当者の確認が必要のため、利用券の申請は郵送またはFAXとなります。

利用券受領



受診日

利用券、組合員証、
医療機関の問診票
等および自己負担
金を持参
して受診

⚠ 注意事項など

- 節目年齢、永年勤続退職予定者およびその被扶養配偶者は、令和元年度と同様に基本ドックの助成額が一般と異なります。
- 令和元年度に実施した肺検査強化年度は終了しました。
- 利用回数は、基本ドックは年度内1回です。器官別健診は、検査項目ごとに年度内1回です。
- 基本ドックと器官別健診(胃部検査および大腸検査を除く。)の医療機関が同一の場合は同日受診が可能です。
- 受診日において、利用資格を喪失していることが判明した場合には、助成額を返還していただきます。受診日以前に遡って資格を喪失した場合においても同様です。
- かがやきメイト健康診断(生活習慣病健診)および特定健康診査と人間ドックを同年度内に重複受診はできません。
- 受診者データ*を希望する教育委員会へ提供します。これに同意しない場合は助成の対象とならず、人間ドック等の利用は全額自己負担となります。 *受診者データ: 所属所名、組合員番号、組合員氏名

指定医療機関や料金などの詳細は、4月上旬に各所属所に配布予定の「人間ドック等利用案内 指定医療機関一覧(令和2年度保存版)」または東京支部ホームページ (<https://www.kouritu.or.jp/tokyo/>) でご確認ください。



問合せ・
申込書送付先
(受託事業者)

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3 池坊東京会館2階
公益社団法人 東京都教職員互助会 東京都教職員総合健康センター

☎03-3291-6349
平日 8:30~18:00

制度については福利厚生課厚生事業担当 ☎03-5320-6821